

## ■米国：ニューヨーク州政府、洋上風力基本計画を発表

ニューヨーク州政府は2018年1月29日、「ニューヨーク州洋上風力基本計画」を発表した。本計画書では、2030年までに240万kWの洋上風力発電を開発するという目標に向け、最適な開発地区や洋上風力開発による経済的および環境的利益等に関する調査・分析結果が示されている。調査結果として、まず、海岸から21マイル（約33km）以上離れた洋上に、100万エーカー（約4,000km<sup>2</sup>）以上におよぶ開発に適した地区が示された。また、年間約450万tの温室効果ガス排出削減効果や、開発事業に伴い5,000人の新たな雇用の創出が見込まれるとの分析結果が示された。なお、2018年および2019年の洋上風力開発プロジェクト募集では、80万kW以上の入札を募集する計画である。